

とくしまの たから 「阿波おどり」

とくしま 徳島といえば あわ 「阿波おどり」。 あわ 阿波おどりには、 ねんいじょう 400年以上の れきし 歴史があります。 いま 今では、

にほん 日本をはじめ、 せかい 世界に誇る とくしま 徳島の てんとうげいのう 伝統芸能の ひと 一つです。

まいとし 毎年 8月のなかごろ、 がつ なか 8月のなかごろ、 ぼん じき お盆の時期に、 とくしまけんない 徳島県内の いたるところで あわ 阿波おどりが おこな 行われます。

● おどりの種類

おど 踊りには、 おとこおど 男踊りと おんなおど 女踊りの 2つがあります。 どちらも おど 踊りの基本は、 みぎて みぎあし 右手と右足、

ひだりて ひだりあし 左手と左足を だ おど 一緒に出して 踊ることで

おとこおど 男踊りは、 こし ひく 腰を低くして、 ちからづよ 力強く おど 踊ったり、 けいかい 軽快に、 または やくどうてき 躍動的に おど 踊ったりし

ます。 だんせい 男性だけでなく じょせい 女性や こどもも おど 踊ることが おお 多いです。

いっぽう おんなおど 一方、 女踊りは、 あ がさ 編み笠をかぶり、 げた 下駄をはき、 うで たか あ 腕を高く上げて おど 踊ります。 ぜんいん 全員

が そろって おど すがた 踊る姿は、 うつく とても美しいです。

● 鳴り物(楽器)

あわ 阿波おどりの な もの 鳴り物には、 かね 鉦、 つづみ 鼓、 しめだいこ おおだいこ 締太鼓、 大太鼓、 よこぶえ 横笛、 しゃみせん 三味線があります。 それ

らが、 あわ 阿波おどりの にびょうし 二拍子の けいかい 軽快で ようき 陽気な りズムをつく リズムを作ります。 それを 「ぞめき」と

い 言います。 さあ、 ぞめきにあわせて おど 踊りましょう。 阿波おどりは、 み 見るより おど ほう 踊った方

が たの 楽しいですよ。

” おど 踊る あほう 阿呆に み 見る あほう 阿呆、 おな 同じ あほ 阿呆なら おど 踊らにや ほんほん 損々！”